

私達は現在B号館1F～3Fで使われている長椅子をより使いやすくしたいと思い、アンケート結果を踏まえ下の様な設計案を考えた。

使いやすい講義室の椅子 Convenience Chair of a lecture room

「授業中、傘が邪魔だ……」

傘立て／傘掛け
取っ手に押す／引っ掛ける
好きな方で傘を収納

80
45
150

「椅子の高さを少し上げたい……」

40
43
50

2段階の高さ調整
折り畳むと高さ3cmアップ！！
40cm→48cm

「後ろに倒れにくい構造」

接地面後部 5cm延長

「授業中 椅子が滑る……」

滑り止めゴム板

「水分がクッションへ染み込まず掃除が楽。」

ビニールカバーコーティング

「この椅子後ろに体重かけても大丈夫？」

頑丈な椅子の構造
スチールパイプを変形・溶接し、一体型の骨組みを作る。

「長時間の授業で尻が痛い……」

折り畳み式 背もたれ
個別に背もたれが倒せる。

「椅子が硬くて尻が痛い……」

ビニールカバー

「椅子が運びにくい……」

伸縮式 運搬取っ手
引き出す

2重素材のクッション

| | |
|-----------|---|
| 低反発ウレタン | 軟 |
| 発泡ゴムスponジ | 硬 |
| 木の板 | |

全沢工農大学
120-生後 工学部改修
プロジェクトテーマ：使いやすい講義室の椅子
クラス番号：Y1-A1
チーム番号：3
チーム名：チームナリ
チームメンバー：井澤理賀、江見島仁
連絡先：監督者名：成田義一
担当教員名：池内幸一